

1年数学 1章正の数、負の数 単元テスト

* 選中の計算は必ずこの答案に残しなさい。

【1】次の()にあてはまる言葉や数字を答えなさい。ただし、言葉は漢字で書きなさい。【知識理解】(2点×7)

- (1) 1、2、3…のような正の整数を(①)ともいう。
- (2) ある数を数直線上にとったとき、原点からその点までの距離を、その数の(②)ともいう。
- (3) $(+7) + (-9) + (+8)$ の式で、7, -9, +8 をその式の(③)という。
- (4) 5×5 のように、同じ数をいくつかかけ合わせたものを、その数の(④)という。
- (5) $(-2)^3$ ように、右肩の小さい数を(⑤)といい、(⑥)と読む。
- (6) $\circ \times \Delta = \Delta \times \circ$ のことを(⑦)法則という。

①	自然数	②	絶対値
③	項	④	累乗
⑤	指数	⑥	3乗
⑦	乗法の交換		法則

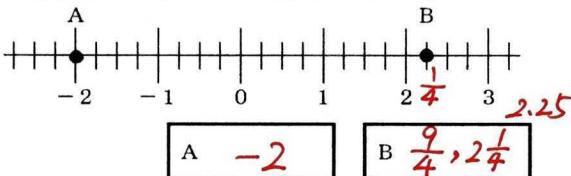
【2】次の問いに答えなさい。【知識理解】(2点×6)

(1) -4より6大きい数を、正の符号・負の符号をつけて表しなさい。

$$\begin{array}{ccccccc} & & & & 6\text{大きい} \\ \hline -4 & & 0 & & +2 \end{array}$$

$$+2$$

(2) 下の数直線上でA, Bにあたる数をいいなさい。



$$A -2$$

$$B \frac{9}{4}, 2\frac{1}{4}$$

(3) -3の絶対値をいいなさい。

$$3$$

(4) -4と-1の大小を、不等号を使って表せ。

$$-4 < -1$$

(5) $-\frac{1}{5}$ の逆数をいいなさい。

$$-\frac{5}{1}$$

$$-5$$

【3】次の計算をしなさい。

$$\textcircled{1} (-5) + (-7)$$

$$= -(5+7)$$

$$= -12$$

$$-12$$

【知識理解】(2点×6)

$$\textcircled{2} (-3) - (-7)$$

$$= (-3) + (7)$$

$$= +4$$

$$+4$$

$$\textcircled{5} (-3) \times (-6)$$

$$= +(3 \times 6)$$

$$= +18$$

$$+18$$

$$\textcircled{6} 18 \div (-6)$$

$$= - \frac{18}{6}$$

$$= -3$$

$$-3$$

$$\textcircled{7} (-3)^2$$

$$= (-3) \times (-3)$$

$$= +9$$

$$+9$$

$$\textcircled{8} -3^2$$

$$= -(3 \times 3)$$

$$= -9$$

$$-9$$

1年()組()番 名前()

【4】次の計算をしなさい。

$$\textcircled{1} -34 - 13$$

$$= -47$$

$$-47$$

【表現処理】(2点×16)

$$\textcircled{2} 0 - (-9)$$

$$= 0 + (+9)$$

$$= +9$$

$$+9$$

$$\textcircled{3} (-0.7) - (-2.8)$$

$$= (-0.7) + (+2.8)$$

$$= +2.1$$

$$\textcircled{4} (+\frac{1}{3}) + (-\frac{1}{2})$$

$$= (+\frac{2}{6}) + (-\frac{3}{6})$$

$$= -\frac{1}{6}$$

$$+2.1$$

$$-\frac{1}{6}$$

$$\textcircled{5} -5 + (-7) - 9 - (-21) + (-2)$$

$$= -5 + (-7) - 9 + (+21) + (-2)$$

$$= -5 - 7 - 9 + 21 - 2$$

$$= 21 - 5 - 7 - 9 - 2$$

$$= 21 - 23$$

$$= -2$$

$$-2$$

$$\textcircled{6} (-2.3) \times 0.4$$

$$= -(2.3 \times 0.4)$$

$$= -0.92$$

$$\textcircled{7} (-4^2) \div (-2)^3$$

$$= (-16) \div (-8)$$

$$= +2$$

$$-0.92$$

$$+2$$

$$\textcircled{8} 12 \times (-\frac{3}{4})$$

$$= -(12 \times \frac{3}{4})$$

$$= -9$$

$$\textcircled{9} (-\frac{2}{9}) \div (-\frac{5}{6})$$

$$= (-\frac{2}{9}) \times (-\frac{6}{5})$$

$$= +(\frac{2}{9} \times \frac{6}{5})$$

$$= +\frac{4}{15}$$

$$-9$$

$$+\frac{4}{15}$$

$$\textcircled{10} (+13) \times (-5) \times (-3) \times (-2) \textcircled{11} 10 - \{-12 + (8 - 15)\}$$

$$= -(13 \times 5 \times 3 \times 2)$$

$$= 10 - \{-12 + (-7)\}$$

$$= -(13 \times 3 \times 5 \times 2)$$

$$= 10 - (-19)$$

$$= -(39 \times 10)$$

$$= 10 + (+19)$$

$$= -390$$

$$= 29$$

$$-390$$

$$29$$

$$\textcircled{12} (-2)^3 \times 5 + (-3^2)$$

$$= -8 \times 5 + (-9)$$

$$= -40 + (-9)$$

$$= -49$$

$$\textcircled{13} \frac{2}{3} + (-\frac{2}{5}) \times (-\frac{4}{3})$$

$$= \frac{2}{3} + (\frac{2}{5} \times \frac{4}{3})$$

$$= \frac{2}{3} + \frac{8}{15}$$

$$= \frac{10}{15} + \frac{8}{15}$$

$$= \frac{18}{15}$$

$$= \frac{6}{5}$$

$$-49$$

$$\frac{6}{5}$$

$$\begin{aligned}
 & \textcircled{14} \quad \frac{1}{4} \times (-\frac{2}{3}) + \frac{2}{3} \div (-3) \quad \textcircled{15} \quad 3 - (-6) \times (-2 + 4) \\
 & = \frac{1}{4} \times (-\frac{2}{3}) + \frac{2}{3} \times (-\frac{1}{3}) = 3 - (-6) \times (+2) \\
 & = -(\frac{1}{6} \times \frac{2}{3}) - (\frac{2}{3} \times \frac{1}{3}) = 3 - (-12) \\
 & = -\frac{1}{6} - \frac{2}{9} \rightarrow -\frac{7}{18} = 3 + (+12) \\
 & = -\frac{3}{18} - \frac{4}{18} \boxed{-\frac{7}{18}} = 15
 \end{aligned}$$

$$\textcircled{16} \quad 2 \times \{(-3) + 10\} + (-18)$$

$$\begin{aligned}
 & = 2 \times (+7) + (-18) \\
 & = +14 + (-18) \\
 & = -4
 \end{aligned}$$

15

-4

【5】分配法則を使って計算しなさい。なお、分配法則を使ったことが分かるように途中の式を書くこと。

【数学的な考え方】 (3点×2)

$$\begin{aligned}
 & \textcircled{1} \quad 47 \times (-90) + 47 \times (-10) \\
 & = 47 \times \{(-90) + (-10)\} \\
 & = 47 \times (-100) \\
 & = -4700
 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned}
 & \textcircled{2} \quad (\frac{5}{4} - \frac{4}{5}) \times 20 \\
 & = \frac{5}{4} \times 20 - \frac{4}{5} \times 20 \\
 & = 25 - 16 \\
 & = 9
 \end{aligned}$$

【6】次に示した数を絶対値の小さい順に左から並べたとき、下の問い合わせに答えなさい。

【数学的な考え方】 (3点×2)

-0.2, **-3.5**

3, **-\$\frac{1}{5}\$**, **6**, **-\$\frac{7}{2}\$**, **0**, **-7**, **-4.5**

① 左から数えて、4番目の数を答えなさい。

0, **-\$\frac{1}{5}\$**, **3**, **-\$\frac{7}{2}\$**, **-4.5**, **6**, **-7**

-\$\frac{7}{2}\$

② 左から3番目までの数の和から、右から3番目までの和をひいた差を求めなさい。

$$\begin{aligned}
 & 0 + (-\frac{1}{5}) + 3 = -4.5 + 6 + (-7) \\
 & = 0 + (-0.2) + 3 = -11.5 + 6 \\
 & = 2.8 = -5.5
 \end{aligned}$$

8.3

(\$\frac{83}{10}\$)

【7】2つの数□、△について、次のア～ウが成り立ちます。
□、△について、もっともあてはまるものを①～⑥から選びなさい。

- ア □×△ は負
- イ □-△ は正で、□×△ は負
- ウ □+△ は正で、□×△ も正

ア	②
イ	③
ウ	⑤

- ① □、△は同符号である。
- ② □、△は異符号である。
- ③ □は正の数、△は負の数である。
- ④ □は負の数、△は正の数である。
- ⑤ □、△はともに正の数である。
- ⑥ □、△はともに負の数である。

【8】次の表は、A, B, C, D, E, Fの6人のテストの得点から、クラスの平均点をひいた差を示したものです。次の(1)～(3)に答えなさい。

【数学的な考え方】 (3点×3)

生徒	A	B	C	D	E	F
平均点との差	+5	-6	-2	+4	+6	-1

(1) Aの得点はBの得点より何点高いですか。

$$\begin{aligned}
 & (+5) - (-6) \\
 & = (+5) + (+6) = +11 \quad \boxed{11} \text{ 点}
 \end{aligned}$$

(2) この6人に得点が41点のGを入れて、7人の平均点を求めたところ35点になりました。A～Fの平均点は何点ですか。

$$\begin{aligned}
 & \text{7人の得点合計は } 35 \times 7 = 245 \\
 & \text{A～Fの合計は Gの41点を足す } 245 + 41 = 286 \\
 & \text{286} - 35 = 251 \quad \boxed{34} \text{ 点}
 \end{aligned}$$

(3) このクラスの平均点は何点ですか。

$$\begin{aligned}
 & \text{A～Fで } 251 \text{ 点} \\
 & \text{平均点は } (+5) + (-6) + (-2) + (+4) + (+6) + (-1) \\
 & = +6 \text{ 点高い} \\
 & \text{以下 } +6 \text{ 点高いので } \\
 & \text{平均点は } +6 \text{ 点高い} \\
 & \text{これが } 34 \text{ 点だから、クラスの平均点は } 34 - 1 = 33
 \end{aligned}$$

1年 () 組 () 番 名前 ()

	知識・理解	表現・処理	数学的な考え方	計
正負の数	【1】～【3】 /38	【4】 /32	【5】～【8】 /30	/100
評価	A 31～ B 19～ C ～18	A 26～ B 16～ C ～15	A 24～ B 15～ C ～14	